

地域安全ニュース

令和3年12月

check! 児童・生徒の防犯対策

気をつけて!

どの子供にも
起こりうること

◆ 誘い出しの手口の一部を紹介します
児童・生徒に注意喚起してください ◆

子供たちを犯罪者
から守りましょう

全国的に児童・生徒が被害者となるわいせつ事件等が発生しています。犯人の多くは、SNS（Instagram、Twitter、Tiktokなど）で児童等を探し出し、その後、SNSメッセージのやりとりによって親近感を持たせてから（グルーミング）誘い出すなど、巧妙な手口を用いて、わいせつ行為に及んでいます。



巧妙な手口を紹介します

メール
パターン1

● 性格いいコ、優しいコと、仲良くなって、彼女までわ、いかないんやケド、仲良くしてくれるコを、ぼちぼち探したりしています（_）
いろいろお話して、仲良くなってお互いに「会いたいね」ってなりたいです。ちなみに20歳です。



犯人

メール
パターン2

● 学校、大変ソウやね (>w<) しんどいコトあったら、いつでもボクにゆうてな
無理して学校に行かんくてもいいし。ボクも学校いけんかったときがある
会って話聞かし!!



犯人



● ほんとに20歳さんなんですか (:..)



犯人

● ハタチです (>W<) 会ったときに、ホントの年齢より、若く見えるやんって、よくゆわれます（_）



（●メチャ優しい！この人は信用できる！！）
今日の夜、会いたいです

気をつけて！
だまされないで



子供を狙う犯人はこのように嘘をついたり、優しい言葉で誘い出します。だまされないように指導してください。

京都府警察本部 少年課 子供安全対策係
075 - 451 - 9111